

わく組足場の交さ筋かい下部のすき間から墜落(25件)(平成14年～18年) 別添5

年	月	局名	概要
14	1	長野	養護施設の新築工事現場において、10時の休憩後、外壁の型枠取付作業を開始しようとした時、外部足場上で転倒し、足場の交さ筋かいと作業床の間の下部の隙間から5.17m墜落した。
14	2	広島	ビル外壁補修工事に伴う足場組立作業中に被災者が足場上(高さ約33.1m)から墜落、足場直下の歩道(レンガ敷詰め)に激突した。被災者は作業間の移動中、足場板欠落部で足を踏み外し交さ筋かいの下部の隙間
14	2	千葉	精米工場庇の化粧用ALC板の塗装を高さ5.1mの足場上で行っていた際、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から転落した。
14	2	静岡	奉安堂建設工事の現場にて、被災者は天井先端化粧パイプ養生材の撤去、クリーニング作業に従事していた。化粧パイプの養生綿布の取り外し後、養生綿布を運搬するため足場の昇降設備を降りていったところ、枠組み足場の交差筋交いの下部の隙間(高さ15.6m)から墜落した。
14	6	高知	地上4階地下2階のダム管理事務所改修工事現場において、足場の仮設配電盤の撤去作業等を行っていた被災者が、地下2階南側のわく組足場の交さ筋かい下部の隙間から、16m下の基礎部分下部に墜落した。
14	6	兵庫	被災者自宅における土蔵の移設及び土蔵屋根の葺替工事において、被災者が高さ5.35mある枠組足場第3層の作業床の上で、土蔵の屋根に歩み板を設置するため当該屋根上にあった葺替用の瓦を作業床に仮置きしようとしていたところ、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から墜落し地面に激突した。
14	7	京都	被災者は、外壁塗装を行なう労働者であり、災害発生当日は、塗装準備のために躯体と外部足場の間に取り付けられた水平養生ネットの撤去作業を行っていた。その際、高さ約6mのわく組足場の交さ筋かい下部の隙間から躯体側へ墜落し、頭部及び全身を強打した。
14	7	北海道	被災者は2階建倉庫の塗装工事に従事していた。枠組み足場の先に単管で作られたブラケット足場に立ったところ、その歩み板が外れ、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から、歩み板と共に5.8m墜落し後頭部を強打した。
14	7	千葉	RC造2階建ての既設建設物の外壁改修工事のために設置した枠組み足場の解体作業中に、バランスを崩して、高さ8.8mのわく組足場の交さ筋かい下部の隙間から、隣接する屋根に激突した後、地上に墜落した。
14	9	新潟	ダム本堤下流部の垂直壁(副ダム)第4リフト型枠組立て作業中、足場上(キャットウオーク)で型枠固めのためチェーンを張っていたところ手が滑り、その反動でわく組足場の交さ筋かい下部の隙間から2m下の地面に墜落した。
14	10	静岡	橋梁下部工の下り線A1橋台にて、2名で壁面けれん(モルタルかす等除去)作業中、被災者は外部枠組足場3段目足場上で転倒、足場外側交さ筋かい下部隙間から5.5m下のコンクリート踊り場へ墜落した。
14	11	東京	建物屋上で排水パイプを設置する作業中、取付け位置を床下から確認する為、屋上層の足場上でしゃがみ込んだとき、足を滑らせ、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から約8.9m下に墜落した。足場には、最上層より1つ下の層からはシートが張られていたが、最上層にはシートは張られていなかった。
14	11	長野	木造家屋増築現場において、外部足場(高さ1.8m)上で外壁モルタル下地のラス網貼り作業中に、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から足を踏み外して転落した。
15	8	神奈川	外壁タイルのクリーニング作業を行っていた被災者が、枠組足場の3層目の作業床(高さ5.2m)と交さ筋かいの下部の隙間から墜落した。
15	9	大阪	午後2時30分頃、被災者が外部足場の解体作業を行っていたところ、水平支持材として用いられていた長さ4m50cmの単管パイプを取り外していた時に、その単管パイプもろともわく組足場の交さ筋かい下部の隙間から、約21m下の建物2階庇に墜落した。
15	11	神奈川	マンションの修繕工事において、被災者は、足場6段目上でマンション5階のベランダの手すりのペーパーがけ作業をしていたところ、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から約15m下の川に墜落した。
16	9	鹿児島	マンション新築現場において、3階部分の窓ガラス取付けのため、足場の昇降階段からガラス板(1200×49、厚さ6mm)を1人で抱え運びあげる作業中、足場の下から3層目の踊り場で、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から、バランスを崩し3.6m下に墜落した。
16	10	東京	被災者は、台風の接近に備えて、足場に設けられていたメッシュシートを一時的に取り外す作業に従事していた。被災者は、作業床上に落ちた携帯電話を拾おうとして前屈みの姿勢になったとき、バランスを崩し、作業床と交さ筋かい下部の隙間から13m下に墜落した。
17	3	大阪	2名で足場の4層目にあった広告用シートを3層目に張替える際に、養生シートを固定していたロープも切断してしまったため、被災者が1階の資材置場にロープを取りに行き、作業場所へ戻る途中で、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から墜落した。

年	月	局名	概要
17	3	福岡	被災者は、個人住宅外壁(トタン板)撤去作業に2名で従事中、高さ約4mの足場床上にて、しゃがんだ状態でトタン板にバールを捻じ込み剥がしていたところ、作業床とわく組足場の交さ筋かい下部の隙間から後向きに墜落した。
17	6	東京	SRC造10階建て建造物の解体作業中、外部足場7段目(高さ:11m)において防音パネルを取り外す作業を行っていたところ、わく組足場の交さ筋かい下部の隙間から地面に墜落した。
17	11	長野	集合住宅の外壁の塗装工事を行うにあたり、あらかじめ外壁の汚れの洗浄を行うために、地上に高圧水洗浄機を設置して、住宅の周囲に設置したわく組み足場の7段目(地上から約12m)で被災者が水を噴射するホースを地上から引き上げていたときに、バランスを崩してわく組足場の交さ筋かい下部の隙間から墜落した。
18	3	北海道	マンション新築工事現場において、落雪防止のため、わく組足場の最上層の1層下まで養生シートを張り、さらに、最上層の布板の上から躯体の屋上にかけて、スロープ状にシートを設置した。スロープ状のシートは、最上層における床板のない昇降階段の箇所も覆っており、最上層の床板の上で積もった雪を屋上側に除雪しようとした被災者は、誤って床板がない部分に足をかけ、体勢を崩し、交さ筋かいの下部の隙間から41.5m下に墜落した。
18	4	東京	鉄骨鉄筋コンクリート造家屋新築工事現場において、躯体屋上の防水工事のための水出し及び清掃を行うため、清掃用具を持って外部わく組足場を利用して屋上に向かい、最上段の4層目まで登ったところ、体を屈めてバランスを崩して、交さ筋かい下部の隙間から墜落した。
18	10	兵庫	外部わく組足場上で、外壁鉄板の取り付け準備中に、7層目にいた被災者は、下層にいた同僚に外壁鉄板を手渡した後、バランスを崩して交さ筋かいの下部の隙間から墜落した。